

# 平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点      マスタープラン： 3つの挑戦 / 歴史文化      施策番号： 2-6

局・課名： 建築都市局・都市景観室

事業名	良好な景観の形成(景観形成事業)	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
		1,123		1,386	10,521	
<b>事業概要</b>	【目的】	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)	
	本市固有の資産を生かし、良好な景観形成を進めることにより、都市の個性づくりや魅力向上を図るとともに、まちなみの美しさに対する市民ならびに来訪者の満足度を高めることを目的とする。		H ~ H			
	【内容】	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
	<p>堺市景観計画及び堺市景観条例に基づき、大規模建築物等の景観誘導、重点景観形成地域における景観形成、住民主体の景観まちづくりなど、総合的な景観施策の展開と実効性ある景観誘導を進め、都市の個性づくりや魅力向上に向け、持続的に良好な景観形成を図る。</p> <p>重点景観形成地域である百舌鳥古墳群周辺地域においては、景観地区に指定し、百舌鳥古墳群のある町として相応しい良好な景観形成を図る。</p>	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
		大規模建築物等届出システム等更新	0	4,569	大規模システム更新対応等	
		景観賞関連	0	586	景観賞(隔年開催のためH28はなし)	
		届出・認定制度関連	873	1,830	非常勤職員、景観審査委員会委員報酬等	
		景観審議会等関連	513	536	景観審議会委員報酬等	
		景観誘導調査研究	0	3,000	公共施設デザインマニュアルの改訂等	
		合計	1,386	10,521		
【今年度要求のポイント】	<p>・現行の大規模建築物等届出に係るシステムが、来年度以降予定されている庁内LANパソコンの入替えにより、使用できなくなるため、システム更新等を行う。</p> <p>・景観形成に関する啓発事業として、第17回堺市景観賞を実施する。</p> <p>・平成7年作成の公共施設デザインマニュアルの改訂を視野に、掲載内容の見直し並びに充実を図るための調査・検討を実施するにあたり、現況調査を行う。</p>					
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
【経過(～28年度)】		【29年度】		【今後予定(30年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観法に基づく大規模建築物等の届出制度</li> <li>・景観地区等に関する周知啓発、認定制度の開始</li> <li>・景観形成に関する市民への啓発</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出制度、認定制度の運用</li> <li>・景観形成に関する市民への啓発(景観賞の実施)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出制度、認定制度の運用</li> <li>・景観形成に関する市民への啓発</li> </ul>		
<b>その他 特記事項</b>						
<p>みんなの審査会対象外</p> <p>関連事業： 建築都市局 良好な景観の形成(屋外広告物関連事業)</p> <p style="padding-left: 100px;">建築都市局 まちなみ再生事業</p>						

整理番号： 17 - 2 - 0070